



## はじめに

---

ここでは、『オブティカル サービス モジュール ソフトウェア コンフィギュレーションノート』について、対象読者、構成、および表記法について説明します。

### 対象読者

このマニュアルは、Cisco 7600 シリーズ ルータ および Catalyst 6000 ファミリー スイッチ用に OSM (オブティカル サービス モジュール) の設定および保守を担当する、経験豊富なネットワーク管理者が対象です。

このマニュアルに記載された装置の設置、交換、またはサービスは、訓練を受けた認定サービス技術者 (IEC 60950 および AS/NZS3260 で定義) だけが行ってください。

## マニュアルの構成

このマニュアルの構成は次のとおりです。

章	タイトル	説明
第 1 章	製品概要	OSM の概要を示します。
第 2 章	基本設定	OSM の基本設定について説明します。
第 3 章	OC-3c/STM-1、OC-12c/STM-4、 および OC-48c/STM-16 SONET/SDH OSM の設定	POS/SDH モジュールの設定方法について説明します。
第 4 章	4 ポート ギガビットイーサネット WAN OSM の設定	4 ポート ギガビットイーサネット WAN モジュールの設定方法について説明します。
第 5 章	チャネライズド OC-12/T3 SONET/SDH OSM の設定	OC-12 および OC-48 チャネライズド モジュールの設定方法について説明します。
第 6 章	チャネライズド OC-12/T1 OSM の設定	チャネライズド OSM-1CHOC12/T1-SI SONET/SDH OSM を設定する方法について説明します。
第 7 章	12 ポート チャネライズド CT3/T1 OSM の設定	12 ポートのチャネライズド / 非チャネライズド DS3 OSM (OSM-12CT3/T1) を設定する方法について説明します。
第 8 章	OC-12 ATM OSM の設定	OC-12 Asynchronous Transfer Mode (ATM; 非同期転送モード) WAN モジュールの設定方法について説明します。
第 9 章	OSM 上での QoS の設定	OSM 上で Quality of Service (QoS; サービス品質) を設定する方法について説明します。
第 10 章	OSM 上での DSS の設定	OSM 上で Destination Sensitive Services (DSS) を設定する方法について説明します。
第 11 章	OSM 上での MPLS の設定	OSM 上で MultiProtocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) および Ethernet over MultiProtocol Label Switching (EoMPLS) を設定する方法について説明します。

## 関連資料

OSM の関連資料は次のとおりです。

- 『*Optical Services Module Installation and Verification Note*』
- 『*Cisco 7600 Series Router Module Installation Guide*』
- 『*Cisco 7600 Series Router Command Reference*』
- 『*Cisco 7600 Series Router System Message Guide*』
- 『*Catalyst 6000 Family and Cisco 7600 Series Router MSFC Release Notes*』
- 『*Catalyst 6000 Family Quick Software Configuration*』
- 『*Catalyst 6000 Family Module Installation Guide*』
- 『*Catalyst 6000 Family Software Configuration Guide*』
- 『*Catalyst 6000 Family Command Reference*』
- 『*System Message Guide — Catalyst 6000 Family, 4000 Family, 2926G Series, and 2980G Switches*』
- 『*Release Notes for Catalyst 6000 Family Software Release 6.x*』
- 『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco 7600 Series Router*』
- 『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Catalyst 6000 Family Switches*』
- Cisco IOS のコンフィギュレーション ガイドおよびコマンド リファレンス — Multilayer Switch Feature Card (MSFC; マルチレイヤ スイッチ フィーチャ カード) 上で実行する Cisco IOS ソフトウェアの設定時に参照してください。
- MIB (管理情報ベース) については、<http://www.cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml> を参照してください。

## 表記法



(注)

このマニュアルで使用しているスーパーバイザエンジンという用語は、Supervisor Engine 2 を意味します。

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記	説明
太字	コマンドおよびキーワードは <b>太字</b> で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[ ]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 <b>太字</b> の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> の screen フォントで示しています。
→	このポインタは、例の中の重要な行を強調します。
^	^記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

注意は、次のように表しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

警告は、次のように表しています。



「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。

## マニュアルの入手方法

ここでは、シスコ製品のマニュアルを入手する方法について説明します。

### WWW

WWW 上の次のサイトから、シスコ製品の最新資料を入手することができます。

- <http://www.cisco.com>
- <http://www.cisco.com/jp>
- <http://www-china.cisco.com>
- <http://www-europe.cisco.com>

### Documentation CD-ROM

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の CD-ROM パッケージでご利用いただけます。Documentation CD-ROM は毎月更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。この CD-ROM パッケージは、単独または年間契約で入手することができます。

### マニュアルの発注方法

シスコ製品のマニュアルは、次の方法でご発注いただけます。

- Cisco Direct Customers に登録されている場合、Networking Products MarketPlace からシスコ製品のマニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。  
[http://www.cisco.com/cgi-bin/order/order\\_root.pl](http://www.cisco.com/cgi-bin/order/order_root.pl)
- Cisco.com 登録ユーザの場合、Subscription Store からオンラインで Documentation CD-ROM を発注できます。次の URL にアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/go/marketplace>
- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

## テクニカル サポート

シスコシステムズでは、技術上のあらゆる問題の支援窓口として Cisco.com を運営しています。お客様およびパートナーは、Technical Assistance Center (TAC) Web サイトのオンライン ツールからマニュアル、トラブルシューティングに関するヒント、およびコンフィギュレーション例を入手できます。Cisco.com にご登録済みのお客様は、TAC Web サイトで提供するすべてのテクニカル サポート リソースをご利用いただけます。Cisco.com へのご登録については、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

### Cisco.com

Cisco.com は、いつでもどこからでも、シスコシステムズの情報、ネットワーキング ソリューション、サービス、プログラム、およびリソースにアクセスできる対話形式のネットワーク サービスです。

Cisco.com は統合インターネット アプリケーションであり、優れた使いやすいツールとして、広範囲の機能やサービスを通してお客様に次のような利点を提供します。

- 業務の円滑化と生産性の向上
- オンライン サポートによる技術上の問題の解決
- ソフトウェア パッケージのダウンロードおよびテスト
- シスコのトレーニング資料および製品の発注
- スキル査定、トレーニング、認定プログラムへのオンライン登録

また、Cisco.com に登録することにより、各ユーザに合った情報やサービスをご利用いただくことができます。Cisco.com には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

<http://www.cisco.com/jp>

### TAC

シスコの製品、テクノロジー、またはソリューションについて技術的な支援が必要な場合には、TAC をご利用いただくことができます。TAC では、2 種類のサポートを提供しています。TAC Web サイトと TAC Escalation Center です。

TAC への問い合わせは、問題の緊急性に応じて分類されます。

- プライオリティ レベル 4 (P4) — シスコ製品の機能、インストレーション、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要な場合。
- プライオリティ レベル 3 (P3) — ネットワークのパフォーマンスが低下している。ネットワークが十分に機能していないが、ほとんどの業務運用を継続できる場合。
- プライオリティ レベル 2 (P2) — ネットワークのパフォーマンスが著しく低下したため業務に重大な影響があるにもかかわらず、対応策が見つからない場合。
- プライオリティ レベル 1 (P1) — ネットワークがダウンし、すぐにサービスを回復しなければ業務に致命的な損害が発生するにもかかわらず、対応策が見つからない場合。

問題のプライオリティおよびサービス契約の内容に応じて、適切な TAC サービスを選択してください。

## TAC Web サイト

P3 および P4 レベルの問題については、TAC Web サイトを利用して、お客様ご自身で問題を解決し、コストと時間を節約することができます。このサイトでは各種のオンラインツール、ナレッジベース、およびソフトウェアを、いつでも必要なときに利用できます。TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/tac>

シスコシステムズとサービス契約を結んでいるお客様、パートナー、リセラーは、TAC Web サイトのすべてのテクニカル サポート リソースをご利用いただけます。TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ログイン ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/register/>

Cisco.com 登録ユーザは、TAC Web サイトで技術上の問題を解決できなかった場合、TAC Case Open ツールのオンライン サービスを利用することができます。TAC Case Open ツールの URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/tac/caseopen>

インターネットでアクセスする場合には、TAC Web サイトで P3 および P4 レベルの情報を参照することを推奨します。

## Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

## TAC Escalation Center

TAC Escalation Center では P1 および P2 レベルの問題に対応しています。このレベルに分類されるのは、ネットワークの機能が著しく低下し、業務の運用に重大な影響がある場合です。TAC Escalation Center にお問い合わせいただいた P1 または P2 の問題には、TAC エンジニアが対応します。

TAC フリーダイヤルの国別電話番号は、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

ご連絡に先立って、お客様が契約しているシスコ サポート サービスがどのレベルの契約となっているか（たとえば、SMARTnet、SMARTnet Onsite、または Network Supported Accounts [NSA; ネットワーク サポート アカウント ] など）、お客様のネットワーク管理部門にご確認ください。また、お客様のサービス契約番号およびご使用の製品のシリアル番号をお手元にご用意ください。

